

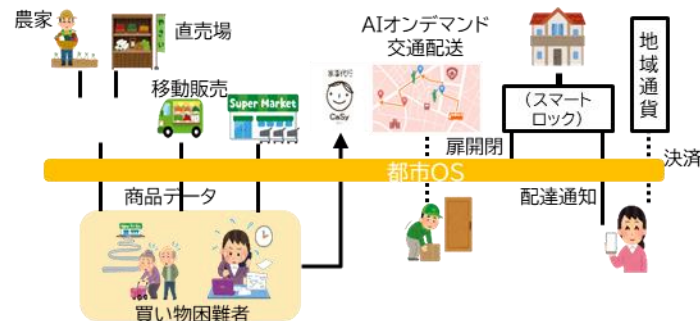
コンパクトスマートシティプラットフォームの社会実装

実施地域 大阪府豊能郡豊能町(光風台周辺地区等) **実施主体** (一社)コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会

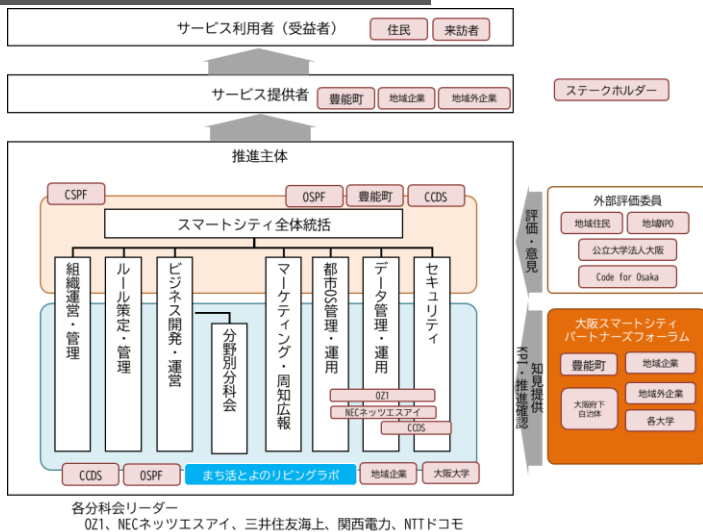
事業概要 地方都市における急速な人口減少に伴う地方自治体をスマートシティサービスで持続可能な街にしたい。ただ地方自治体において、どのようにスマートシティを作ってよいのか、IT人材の不足、予算の不足など、スマートシティサービスを導入するのに多くの課題があります。
本事業は、「コンパクトスマートシティプラットフォーム（略称：CSPF）」として、同じ課題をもつ自治体が簡単かつスピーディーに現在30社60サービス以上からスマートシティサービスを導入できる環境の構築を目指します。

取組内容

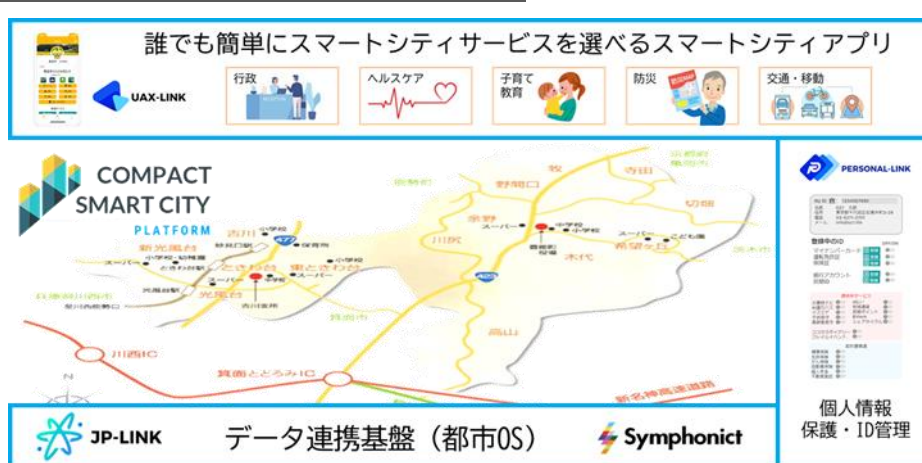
CSPFは、スマートシティを始める上で必要な、データ連携基盤、ID管理(個人情報管理)、住民向けインターフェースを備えており、企業が提供する高齢者/子育て支援、ヘルスケア、働き方(テレワーク、女性活躍)、環境、農業、MaaS、エネルギー、防犯・防災、電子決済、通信環境など多くのサービスメニューがあり、自治体は欲しいサービスを選び無償または低価格でスマートシティのパッケージが用意できる仕組みを構築していきます。(変更・拡張も容易にします)
今回は有償・無償含めて基本となるサービスを各企業と検証および実装し、これから使われる自治体でも安心して使えるようにパッケージ化を進めます。



実施体制図



システム構成図



「コンパクトスマートシティプラットフォーム」